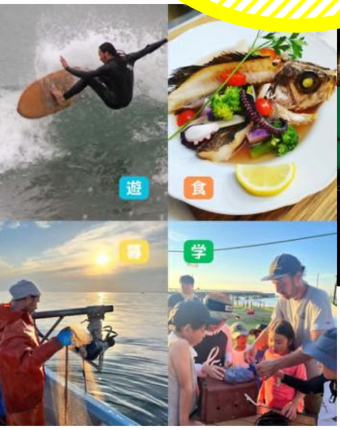
海洋
サイエンスカフェ

海のスペシャリストたちと直接交流できるトークイベント
普段聞けない話を聞いて、いろいろ質問してみよう！

どうして
海にかかわる仕事を
しようと思ったの？

どんなことが
楽しい？
大変？



将来
海の仕事をしたい！
どうしたらいいの？

10月26日 日 10:30～15:10

観音崎自然博物館（横須賀市鴨居4-1120）

対象・定員	以下の会員のうち小学校6年生～高校生　20名 ①観音崎自然博物館のクラブ会員（キッズ海、ジュニア生物調査隊）10名 ②横須賀海洋クラブの会員　10名
参加費	小・中学生　400円／高校生　600円 （観音崎自然博物館入館料のみ）

主催　観音崎自然博物館　横須賀市

※写真はイメージです

お問合せ　横須賀市都市戦略課　小橋・牧野　TEL 046-822-8258（平日8:30-17:15）upi-pc@city.yokosuka.kanagawa.jp

タイムテーブル

10:15　**受付開始**

10:30～12:00　**講師のお話**（20分×4人）

・海洋関連の職業につこうと思ったきっかけ
・中学校から現在までの歩んできた道
・現在の仕事について
・苦労話、努力したこと、やりがい　など

12:00～13:00　**昼休憩**　**お弁当とお茶つき！**

13:00～14:30　**グループにわかれてフリートーク**

講師が全テーブルを回ります。

14:30～14:40　**休憩**

14:40～15:10　**講師と博物館見学**

15:10　**終了（現地解散）**　※ 終了後も17:00まで滞在可能

講　師

金澤　等

漁師（横須賀市東部漁業協同組合　正組合員）
株式会社Kaneyo Art Studio代表取締役

横須賀市出身。職業漁師（横須賀市東部漁協正組合員）/株式会社 Kaneyo Art Studio 代表取締役。現在レストランと漁業を連携させた、漁家レストラン「かねよ食堂」を運営。自然環境を活用した地域活性と次世代育成に取組む、「海とミライのがっこう」をNTT東日本地域循環型ミライ研究所と協働で主宰。

坂本　和弘

元東京都葛西臨海水族園園長

東京水産大学大学院水産学研究科資源増殖学専攻修了。1986年から上野動物園水族館水族飼育係で魚類等の収集飼育展示に携わるとともに葛西臨海水族園開園準備も行い、水族園の開園時には教育普及を担当。東京都水産試験場大島分場でイセエビやヒラメの調査研究を行い、その後、上野動物園、多摩動物公園、葛西臨海水族園長などを歴任。

西村　双葉

神奈川県立生命の星・地球博物館学芸員
（哺乳類担当）

長野県出身。東京海洋大学で鯨類の形態研究を行う。2022年に神奈川県立生命の星・地球博物館学芸員（哺乳類担当）として着任。現在は、神奈川県内にストランディング（座礁・漂着）する鯨類を中心に調査研究を行う。主に海棲哺乳類に関する資料の収集・整理・保管や展示・教育普及にも取り組む。

渡部　裕美

JAMSTEC超先鋭研究開発部門研究員
東海大学客員准教授
北里大学非常勤准教授

東京都出身。東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻修了。博士（理学）。東京大学海洋研究所、日本科学未来館を経て国立研究開発法人海洋研究開発機構（JAMSTEC）。白鳳丸やよこすか／しんかい6500などの調査船に乗船し、主に深海熱水噴出域の生物の多様性に関する研究に取り組んでいる。

申込方法

以下のURLまたは右の二次元コードへアクセスし、お申込みください。
https://dshinsei.e-kanagawa.lg.jp/142018-u/offer/offerList_detail?tempSeq=108157

お申込み〆切　10月3日（金）　**※申込多数の場合は抽選となります**

★お申し込みには
横須賀海洋クラブへの会員登録が合わせて必要です
横須賀海洋クラブについてはこちらをご覧ください。